

道路局の放射線対応について

1 放射線測定結果

(1) 放射線測定業務委託による測定結果について

市内の小学校、中学校、特別支援学校、幼稚園、保育所及び公園（地区、近隣、街区）の周辺道路と河川親水拠点等において、マイクロスポットの有無を確認するために放射線量の測定を行いました。

ア 測定期間

平成 24 年 1 月 10 日から 3 月 26 日まで

イ 測定状況

施設名	測定箇所
小学校	351
中学校	180
特別支援学校	14
幼稚園	283
保育所	472
公園施設	2,481
河川施設	115
合計	3,896

※測定高さ：地表 1 cm、50cm、1 m

ウ 測定結果

栄区のいたち川（千載橋上流左岸の河川管理用通路付近 1 箇所）地表から 1 cm での測定値が、目安となる値（ $0.59 \mu\text{Sv/h}$ ）と同じ $0.59 \mu\text{Sv/h}$ が測定されたため、土砂の除去を行いました。

そのほかでは、目安となる値以上の施設はありませんでした。

(2) 各区土木事務所による測定結果について

大規模な公園などの周辺道路において、マイクロスポットの有無を確認するために放射線量の測定を行いました。

ア 測定期間

平成 24 年 1 月 18 日から 3 月 19 日まで

イ 測定状況

施設名	測定箇所
大規模な公園など	96

ウ 測定結果

目安となる値以上の施設はありませんでした。

2 走行サーベイによる大気中の放射線量測定について

国(文部科学省)は、空間放射線量率の分布状況を把握するため、機器を載せた車両が走行しながら放射線量を測定する、走行サーベイを実施しています。

今回、本市と文部科学省及び日本原子力研究開発機構が共同で、3台の測定器を使用して、国道を含む市内幹線道路を走行し測定を行いました。

(1) 測定期間

平成24年3月14日から3月23日まで

(2) 測定状況

市内の国道、主要地方道など幹線道路 約782km

(3) 測定結果

今後、文部科学省のホームページで公表される予定です。

※ 走行サーベイとは、移動しながら測定値を地図上に記録することができる機器(KURAMA2、文科省より貸与)を、自動車に搭載して道路を走行しながらモニタリングすることです。